

全国知事会長の山田啓二  
京都市知事は、震災がれきを被災地以外が受け入れる  
広域処理について「首相の  
思いを受け止めて取り組み  
たいが、それぞれの自治体  
が置かれている状況もあ  
る」と述べ、住民の理解に  
向けた配慮を要請。一体改  
革には「必要性を地方も訴  
えたい」とした。

会合で政府は、がれき処  
理の現状を説明するととも  
に、社会保障の安定財源確  
保に向けて今国会に提出し  
た消費税増税関連法案につ  
いて理解を求めた。

政府からは首相のほか岡  
田克也副総理、藤村修官房  
長官らが出席。地方側は山  
田知事のほか全国都道府県  
議会議長会長の山本教和三  
重県議会議長、全国市長会  
長の森民夫新潟県長岡市  
長、全国町村会長の藤原忠  
彦長野県川上村長ら地方6  
団体のトップが参加した。

## がれき広域処理

### 首相が協力要請

知事会長らに

政府と地方自治体の代表  
が政策を議論する「国と地  
方の協議の場」が16日、首  
相官邸で開かれ、野田佳彦  
首相が東日本大震災のがれ  
きの広域処理や、社会保障  
と税の一体改革に対する一  
層の協力をあらためて求め  
た。